

血液培養キット規格一覧

※消毒剤のセット位置はトレイの下側となります。※ 血液培養ボトルはキットに含まれておりません。

バクテアラート® 血液培養ボトル用



※バクテアラート®はバイオメリュール・インコーポレーテッドの登録商標です。



基本セット 清潔部材のみの基本セット

絆創膏(セレクトタフバン) 1枚
ガーゼ(5x7.5cm・12P) 1枚
シリンジ 20mL 1本
翼状針 22G×3/4 1本
ジェルコ セーフティホルダ 1個



規格名	BCS -100	BCS -110	BCS -120	BCS -130
消毒剤 選択	消毒剤 選択なし	 CHG 綿棒 1本×2包 + AL 消毒布 2枚×2包	 PVP 綿棒 1本×2包 + AL 消毒布 2枚×2包	 CHG-AL 消毒布 1枚×2包 + AL 消毒布 2枚×2包
JANコード	4987794781017	4987794781024	4987794781031	4987794781048

BD バクテック™血液培養ボトル用



※バクテック™はベクトン・ディッキンソン・アンドカンパニーの商品です。



基本セット 清潔部材のみの基本セット

絆創膏(セレクトタフバン) 1枚
ガーゼ(5x7.5cm・12P) 1枚
シリンジ 20mL 1本
翼状針 22G×3/4 1本
BD バキュティナ 採血デバイス 1個



規格名	BCS -200	BCS -210	BCS -220	BCS -230
消毒剤 選択	消毒剤 選択なし	 CHG 綿棒 1本×2包 + AL 消毒布 2枚×2包	 PVP 綿棒 1本×2包 + AL 消毒布 2枚×2包	 CHG-AL 消毒布 1枚×2包 + AL 消毒布 2枚×2包
JANコード	4987794781055	4987794781062	4987794781079	4987794781086

梱包形態：入数 40 個 / 箱 梱包サイズ：660×420×370mm

EOG 滅菌済

製造販売元

株式会社アグリス

メディカル統括管理部

東京都千代田区内神田 1-6-6 MIF ビル 6F
TEL：03-3233-2077 / FAX：03-3233-2079

www.aglis.co.jp

M0016-0005



管理医療機器

販売名：アグリス処置キット C-Ⅱ

承認番号：30400BZX00199000

一般的名称：単回使用クラスⅡ処置キット

EOG 滅菌済

aglis

血液培養キット

～ 血液培養検体採取専用キット ～

最適な血液培養検体の採血支援を目指した4つの工夫

1. 採血に必要な材料がキット化
2. 滅菌済みの清潔材料



接続済 無包装
シリンジ + 翼状針

無包装
分注ホルダー



3. 安全な採血、
分注のための材料

4. 無包装・接続済のため
開封後すぐに使用可能

本キット使用手順例と各種注意事項

※本資料は使用方法の一例であり、「アグリス処置キット C-Ⅱ」および血液培養ボトル等の添付文書や取扱説明書をご確認の上、個々の患者背景および状態を含めた医師の総合的なご判断のもとで、採血手順をご検討ください。

【禁忌、禁止】再使用、再滅菌

1

開封



採血を行う上でキット材料以外に必要な材料があれば、あらかじめ準備をお願いします。(培養ボトルなど) 手指衛生後、滅菌バッグを開封口より大きく開封してください。消毒剤が同封の規格の場合は、内容物に触れないようにトレーをずらして消毒剤を取り出してください。

2

処置の準備



アルコール消毒布を使用し採血部を広く清拭してください。

4

採血部の消毒



採血部を消毒剤（CHG 綿棒、PVP 綿棒、CHG-AL 消毒布のいずれか）で消毒し、駆血をおこなってください。
※画像は CHG 綿棒を使用した場合です。

6

穿刺部の処置



シリンジ内に規定量の血液を採取した後、抜針を行い、直ちにガーゼで圧迫してください。止血確認後、穿刺部に絆創膏を貼付してください。

3

培養ボトルの消毒



※内容物を取り出す際は、包装内に手を入れないでください。内容物の無菌性が損なわれるおそれがあります。

3

培養ボトルの消毒



採血部消毒に使用したものと別のアルコール消毒布を使用し、培養ボトルのゴム栓部を消毒してください。

5

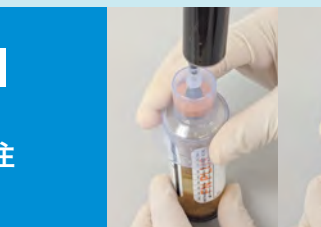
採血



使用する前に、翼状針とシリンジの接続部に緩みがないことを確認してください。必要に応じて滅菌手袋を着用し規定量の血液を採取してください。
※滅菌手袋はキットに含まれていません。

7

分注



分注ホルダーを培養ボトルに装着し、嫌気ボトル、好気ボトルの順に規定量の血液を分注してください。
※ホルダー内に指を入れないでください。針刺し、感染の可能性あります。
※真空採血管への分注と血液培養ボトルへの分注を同時に行う場合は、血液培養検体の汚染を防止するため、血液培養ボトルへ先に血液を分注してください。

安全器材の詳しい使用方法

翼状針安全機構

抜針時はストッパーの両側をつまんでロックを外し、針管をウイングプロテクタ内に収納します。ウイングプロテクタ内で針管が「カチッ」と止まると針管は保護されます。



分注ホルダー

バクテアラート® 血液培養ボトル用

※「ジェルコ セーフティホルダ」の添付文書をあわせてご確認ください。

1. 採血後、翼状針を外したシリンジの先端にジェルコ セーフティホルダを確実に取り付けます。
注意：シリンジが確実に接続されていない場合、血液が漏れ出るおそれがあります。



2. ジェルコ セーフティホルダの真空採血管アダプタを取り外します。



3. シリンジとジェルコ セーフティホルダを接続した状態で、ジェルコ セーフティホルダを血液培養ボトルの上に真っ直ぐかぶせ、穿通するよう押し込みます。
注入している間は血液培養ボトルにジェルコ セーフティホルダを押さえつけたまま保持します。血液がボトルに自然と流入します。
注意：シリンジのプランジャーを押して注入しないでください。



4. 分注終了後、シリンジとジェルコ セーフティホルダを取り付けたまま耐貫通性廃棄容器に廃棄します。

BD バクテック™ 血液培養ボトル用

※「BD バキュティナ 採血デバイス」の添付文書をあわせてご確認ください。

1. 採血後、翼状針を外したシリンジの先端に BD バキュティナ 採血デバイスを確実に取り付けます。
注意：シリンジが確実に接続されていない場合、血液が漏れ出るおそれがあります。



2. シリンジと BD バキュティナ 採血デバイスを接続した状態で、BD バキュティナ 採血デバイスを血液培養ボトルの上に真っ直ぐかぶせ、穿通するよう押し込みます。
注入している間は血液培養ボトルに BD バキュティナ 採血デバイスを押さえつけたまま保持します。血液がボトルに自然と流入します。
注意：シリンジのプランジャーを押して注入しないでください。



3. 分注終了後、シリンジと BD バキュティナ 採血デバイスを取り付けたまま耐貫通性廃棄容器に廃棄します。